

Digital
Connected
Services

コネクテッド&デジタルサービス 総合ガイド – 商用車

乗用車の分野ではコネクテッドカーサービスの利用が広がっており、多くのOEMが少なくとも1つの市場でサービスの提供を開始しています。今日のコネクテッドサービスエコシステムはユーザーとサービスプロバイダーの両方に多大な利益をもたらしています。その一方で、小型商用車（LCV）セグメント向けのコネクテッドサービス市場はまだ成熟の初期段階にあります。

LCVセグメントでも、乗用車と同様に、フリート管理やナビなどの専用コネクテッドサービスのエコシステムが小規模ながら急速に拡大しています。このエコシステムがLCVセグメントの成長とともに発展することで、より多様なユースケースとコネクテッドサービスの提供が可能になります。この多様性により、フリート管理者やサービスプロバイダーなど、LCV業界に最も近い関係者はLCVの需要が増加し続ける中で新たな収益源の開拓による恩恵を受けることができます。

本書では、LCVセグメントの車両で提供されているコネクテッドサービスに関する重要かつ最新のインサイトを欧州および米国編別に提供します。同サービス市場を概説するとともに、サービスプロバイダーがどのような戦略でサービスを提供しているのかを明らかにします。また、同市場の動向に対応するために新技術を提供するサプライヤーとOEMのパートナー提携についても紹介します。付属のExcelデータベースには分析に用いたデータセットが全て収録されており、具体的な動向やデータポイントの詳細を確認することが可能です。



目次

はじめに：本レポートの要点および各章の概要
コネクティビティの概観：コネクテッドサービスおよびデジタルサービスへの道のりの概要
要旨：進化する商用車向けコネクテッドサービスについての説明、および様々な領域における自動車メーカーの位置付けを示す
基本情報：本レポートで扱うLCV向けコネクテッドサービスタイプの概要
最新情報：コネクテッドおよびデジタルサービス分野におけるOEMの最新の発表を紹介
分析：コネクテッドサービス機能に関するデータに基づく、各OEMの提供内容と収益化戦略の要約
サマリー表：LCVコネクテッドサービスに関するOEMの動向のまとめ
将来の展望：今後5年間の展望
次のステップ：SBDが提供する調査サービス
Excelデータベース：フリート管理サービスやナビサービスなど、LCVで提供される多様なタイプのサービスの詳細を掲載

関連レポート

コネクテッドカーおよびデジタルサービス総合ガイド
レポート番号：526

車載コネクティビティの普及により機会は拡大している一方で、適切な戦略を導入することの重要性も高まっており、常に最新かつ正確な情報を入手しておくことが重要です。本書ではサービス、技術、主要サプライヤーおよびパートナー、ビジネスモデル、アーキテクチャ、サービス提供状況などをモデルおよび市場別に詳細に解説しています。欧州、北米および中国編は半期に一度更新し最新の情報を提供しています。

対象市場

欧州	米国	中国
日本	グローバル	その他

レポート発行頻度

毎年更新	半年更新	四半期更新	毎月更新	ワンタイム

レポート形態

PDF	PowerPoint	Excel	Online

ページ数

84+

本書について（調査対象・範囲）

本書では下記について解説しています。

- 最も競争力のあるコネクテッドサービスをLCV向けに提供しているOEMはどこか？
- 各OEMのLCV車種におけるコネクテッドサービスの価格設定
- LCVエコシステムにおけるコネクテッドサービスの提供状況
- LCVエコシステムの様々な部分でOEMが最も注目しているサプライヤーは？

SBDカスタマーポータル

ご契約いただいたレポートへはお客様専用ポータルサイトからアクセスいただけます。

ポータルサイトのアカウントはご契約企業ごとに作成され、ご契約企業に所属する方であれば登録ユーザー数に制限はございません。

ご契約状況の確認や、ポータルサイトへの新規ユーザー登録をご希望の場合は、SBD Automotive ジャパンまでお問い合わせください。



2025年版
コネクテッド&デジタルサービス総合ガイド - 商用車

発行年月：2025年4月
レポート番号：546-25

本書に関するお問合せ・お見積り依頼 「コネクテッド&デジタルサービス総合ガイド - 商用車」

お問合せ・お見積り依頼



サンプルレポートの無料ダウンロード

